

福岡城天守の復元について考える

市民フォーラム ～お城のあるまちづくり～

8/27 火 13:00-15:30

電気ビルみらいホール

入場無料

福岡城は、黒田藩の拠点として17世紀に造られ、その歴史的な重要性から「福岡城跡」が国の史跡に指定されています（昭和32年）。現在、福岡市の「国史跡福岡城跡整備基本計画（平成26年）」に基づき潮見櫓の復元工事が、また「セントラルパーク基本計画（令和元年）」に基づき本丸・二ノ丸の園路舗装などが進められています。

しかし、福岡城や福岡市の歴史に対する市民の関心は決して高くありません。その大きな理由の一つとして、城の象徴と言うべき「天守」が現存していないことが考えられます。市の基本計画にも現時点では天守の復元は盛り込まれていません。今に生きる私たちが、地域の構成員としてのアイデンティティを育むためには、地域の来し方行く末に思いを馳せるためのシンボル、心の拠り所が必要ではないでしょうか。

そこで、本年3月に、各方面の有識者・専門家から成る「福岡城天守の復元的整備を考える懇談会」（ふくふく懇）を設置しました。ふくふく懇では、福岡城天守の存在に関する最新学術研究成果を確認するとともに、天守の復元的整備を行うとした場合の方法や課題についての検討などを行っています。

今回のフォーラムでは、懇談会でのこれまでの議論を踏まえ、福岡城の天守の存在及びその姿についての研究成果を披露するとともに、貴重な文化財である福岡城跡を今後どのように活用していくべきか、市民の皆様と共に議論します。

一次第一

13:00-13:15 開会挨拶・基調報告

山中 伸一 福岡城天守の復元的整備を考える懇談会（ふくふく）懇座長
（元・文部科学事務次官、角川ドワンゴ学園理事長）

13:15-14:00 基調講演

講師：本郷和人 東京大学史料編纂所教授
演題：「商都博多と武家の町・福岡」

14:10-15:30 パネルディスカッション

【ファシリテーター】

山中 伸一
本郷 和人
丸山 雍成
佐藤 正彦
谷川 浩道

ふくふく懇座長
東京大学史料編纂所教授
九州大学名誉教授
九州産業大学名誉教授
福岡商工会議所会頭

【その他の登壇者】

川原 正孝 福岡商工会議所副会頭
石井 幸孝 福岡城・鴻臚館市民の会理事長
毛屋 嘉明 藤香会副会長
千 相哲 九州産業大学副学長
高木 直人 九州経済調査協会顧問
津田 鶴太郎 福岡商工会議所副会頭

※本郷教授以外はふくふく懇メンバー。

基調講演講師



本郷和人 東京大学史料編纂所教授

東京大学・同大学院で石井進氏・五味分彦氏に師事し、日本中世史を学ぶ。中世や近世を扱った様々なドラマ、アニメ等の時代考証にも携わる。著書に『新・中世王権論：武門の覇者の系譜』『権力の日本史』『変わる日本史の通説と教科書』ほか多数。

会場アクセス

電気ビルみらいホール(福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館4階)



【バス】

JR博多駅バス停Aより乗車→渡辺通1丁目降車すぐ
天神大丸前バス停4より乗車→渡辺通1丁目降車すぐ

【タクシー】

・天神より5分・JR博多駅より7分
・福岡空港より25分

【電車】

西鉄薬院駅より徒歩7分

【地下鉄】

七隈線 渡辺通駅(電気ビル本館 B2Fへ直結)

申込書(お申込FAX番号:092-474-3200)

- ※入場無料です
- ※申込締切:8月26日(月)
- ※ただし、定員400名になり次第、締切とさせていただきます。

右記QRコードからも
申込ができます



	氏名	住所	電話番号
参加者①			
参加者②			
参加者③			
参加者④			
参加者⑤			

【企業・団体でのお申込みの方のみ】

企業・団体名	所在地	電話番号

- ※ ご記入いただいた情報につきましては、本フォーラムにおける連絡に使用するほか、今後、主催者より関連する事業のご案内を差し上げる場合にのみ使用いたします。
- ※ 参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください。

お問い合わせ先:福岡城天守の復元的整備を考える懇談会(事務局 福岡商工会議所)
TEL:092-441-1111 MAIL:oshiro@fukunet.or.jp